

給食会の貸出教材を使用した際の使用例をご紹介します。

食育エプロン

教材コード	教材名	使用日	対象者	人員	指導方法
3004	なんでも食べる元気なまあちゃん 	1月	5年生 児童	160名	5年家庭科「五大栄養素のはたらきと食品のグループ」にて、食べ物が体内に入っとうなるのか、食育エプロンを指導者が着用して説明を行った。食べ物ゆくえを分かりやすく説明することができたが、5年生には少し子どもっぽく感じた。
		1月27日	小学校 5年生	16名	小学校第5学年 家庭科「元気な毎日と食べもの」にて使用 消化・吸収の一連の流れを具体的に説明した。
3005	早ね 早起き 朝ごはん 	6/12 7/1 7/15	小学校 低学年	15 3名 10	朝食を食べようという指導のまとめで、エプロンシアターを演じ、その学年の寝る時間、起きる時間、朝食を食べる時間を決める時に利用する。担任や他教諭と栄養教諭が役割分担して演じるので、児童は楽しそうに見ている。
		11月21日	小学校 1・2年生	15名	授業の最初の導入部分に使用した。エプロンは場面がかわったり、時計が動いたりするので楽しんでもらえます。
3006	げんきいっぱい健康エプロン 	6/13 6/23 6/24	幼稚園児	名	食事のあいさつ・食器の置き方・食べ方・食べ残しなどについてのオリジナルシナリオを作成し、健康エプロンを活用し指導した。
		8月8日	小学校 1～3年生	20名	料理教室で調理実習後に使用。栄養のバランスを3人で演じた。1人がエプロンを着用して動作を行い、2人がそれぞれ先生役と子ども役をした。3つの食品群の表は別に準備をして説明をした。子どもたちも楽しく聞いていて、反応もよかった。
3007	かいじゅうくん・たべものいっぱい 	8月25日	新規採用学校 栄養職員	2名	新規採用学校栄養職員研修「食に関する指導(指導教材の工夫)」で使用した。教材の紹介とともに紙芝居や食育エプロンを使用し指導の練習を行った。
		9月11日	幼稚園児 保護者	13 11名	【幼稚園児(2～5歳児)】 試食会で子どもと保護者に話をするのに使用。子どもが飽きないように、初めに食育エプロンかいじゅうくんが好き嫌いをせずに食べようの話、その後紙芝居。(計15分程度) かいじゅうくんは、口から火が出る所に子どもたちはびっくりしていた。年少さんも飽きずによく聞いてくれたのでよかった。保護者の方からも、わかりやすくよかったと好評でした。